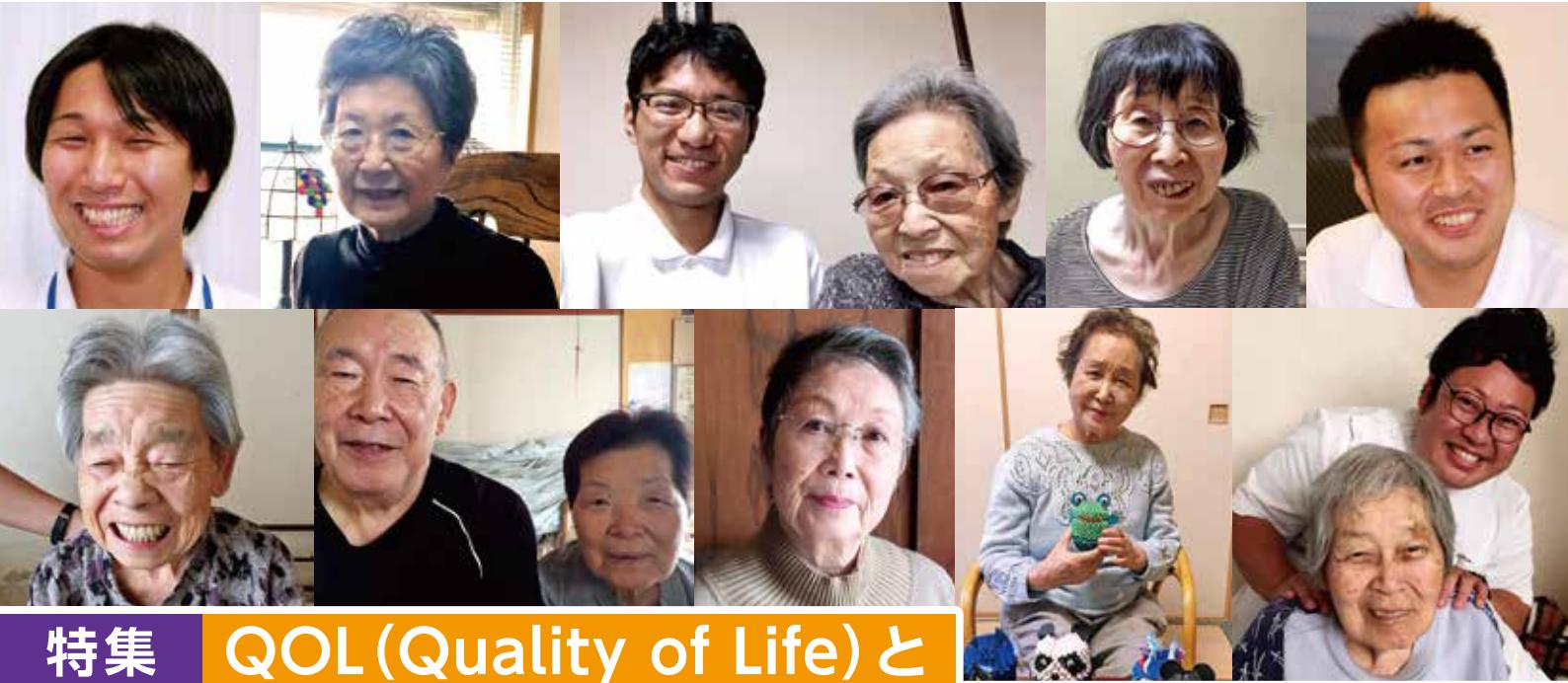


アメニティーサービス便り



2017
冬号
Winter
Vol.1
(創刊号)



特集

QOL(Quality of Life)と

アメニティーサービスの歩み



特集

QOL (Quality of Life)^{クオリティー オブ ライフ}*と アメニティーサービスの歩み

*クオリティー・オブ・ライフ：生活の質



利用者の立場に立ち、新たなサービスを生み出し続ける株式会社アメニティーサービスは、「在宅訪問マッサージ」で創業以来20年以上にわたり、多くの方に笑顔を届けてきました。そんな先進的な取り組みを多くの方に知っていただこうと、社長 上岡太一と副社長 曽川郁夫が対談を実施。話は創業からさらにこの先の目標にまで及びました。そのストーリーをお届けします。



代表取締役副社長

曾川 郁夫



代表取締役社長

上岡 太一

インタビュー：市川営業所 相談員 大山 美紀

「医療保険内で受けられる在宅訪問マッサージ」

- 医療保険制度を利用した在宅や施設などで行うマッサージ治療です。
- 保険の種類によって1~3割の自己負担額でご利用いただけます。
- 対象は、病名に関わらず麻痺もしくは関節が動かないなどの関節拘縮があり、歩行困難または寝たきりの方です。※医師によるマッサージに対する施術同意書が必要。

個人開業の治療院から 会社設立へ

上岡社長は、会社を立ちあげる前、個人で開業されていましたと伺いました。そもそもなぜこの世界を選ばれたのですか？

上岡 高校時代スポーツで痛めた腰がなかなか良くならず、鍼治療を受けました。鍼治療が自分には合っていたようで、その後劇的に良くなったんです。それが大きなきっかけの一つです。もともと手に職を持つと思っていましたし、会社員になるつもりはなかったので(笑)、そういったことも追い風になりましたね。

鍼灸マッサージの国家資格を取られた後はどういうお仕事されていたのでしょうか？

上岡 専門学校を卒業した後、柔道整復院に一度は就職しました。そこで1年ほど働いた後、独立開業しました。

曾川 上岡さんが開いた治療院はいつ行っても予約がいっぱい、患者さんが並んで待っているほどだったんですよ。

個人開業で大きな成功をおさめられたのに、どうしてそこから会社を設立しようという思いに至ったのでしょうか？

上岡 確かに成功した部類だったとは思います。ですが、開業して10年経った頃、マッサージのマーケットは拡大しているのにも関わらず、鍼灸マッサージ師の地位が下がっていることに気づきました。

鍼灸マッサージ師は開業することもできて、接骨院などで働くこともできる選択肢の多い職業のように思えますか…。

上岡 当時同級生の半数以上が廃業や職業を変えるなどの選択をしていることに衝撃を受けました。業界全体の地位を上げたいという思いもありましたし、まだ誰もやっていないことをやりたいという強い気持ちが湧きました。

そして、アメニティーサービスの設立に繋がっていくわけですね。上岡社長と曾川副社長と一緒にやっていこうと決めたきっかけはあるのでしょうか？

上岡 創業を考えていたときに曾川さんに出会いました。もう会った瞬間、20秒でこの人とやろうと決めました。

曾川 私も同じです。一瞬の迷いもなかったですね。上岡さんのアイディアに感動してしまったんです。それを実現していきたいと純粋に思いました。

上岡 鍼灸マッサージ師でなければできない医療マッサージの分野に焦点をしぼり、利用者さんがより良い生活ができるようなサービスを提供しようという思いが現在のアメニティーサービスの始まりです。

利用者の方に快適なサービスを お届けしたい

実際に会社を創業してからどのような苦労がありましたか？

上岡 当時は苦労があったのかもしれないですが、苦労としては記憶されていません。

曾川 そうですね。毎日が本当に楽しかったです。上岡さんと私の人間性はまったく逆で役割も別でした。まだ誰も実現していないような上岡さんが話すアイディアを形にするのが面白くて。業務の後毎日ファミリーレストランで深夜までミーティングを続けていました。

お二人が全く違うからこそ歯車がかっちりと合わさり、大きく動き始めたのですね。そんなアメニティーサービスの社名に込めた思いとロゴの意味を教えていただけますか？

上岡 “利用者の方に快適なサービスをお届けする”という意味を込め、快適という意味の「アメニティー(Amenity)」と「サービス(service)」を組み合わせて社名にしました。

曾川 ロゴはAが紫、Sがオレンジですが、これは聖徳太子が定めた“冠位十二階”からイメージを膨らませたものです。“冠位十二階”は、役人の位を12色で分けたものです。社内にはいろいろな立場でさまざまな役割を持った人がいます。また、有資格者も無資格者も在籍しています。誰もが並列で同じ立場で仕事に向かえるよう“冠位十二階”的最高位の色と6番目の色(※)を選びました。

※6番目が原色のなかでは末端

会社理念でもある“共創社会の実現”にも通じるところがありますね。

上岡 そうですね。共創社会は、相手の立場を理解し、対等な関係のうえで話し合い、新しいことを創造していくことです。スタッフ間はもちろん、利用者さまとの関係性でも言えることだと思います。



超高齢社会のなかで 利用者の意思に基づいたサービスを

これまで、利用者の立場でさまざまな取り組みを行ってこられたと思いますが、具体的なお話をしていただけですか？

曾川 弊社の「在宅訪問マッサージ」は、医療保険内での施術を行っていますので個人負担額は保険の種類によって1割から3割です。ただ利用者が一度全額支払う必要があり、数ヶ月後に保険負担分が戻されるという方法しかありませんでした。手続きが面倒なので、体が不自由だったりする利用者や介護をされているご家族にとっては大変負担になっていました。

上岡 そこでNPO法人「QOLを考える会」(クオリティ・オブ・ライフ：生活の質)を設立し、利用いただいたマッサージ料金に関わる保険請求を利用者に代わって申請することが出来る仕組みを業界で初めて作りました。平成9年のことです。

これから日本が向かう超高齢社会のなかでアメニティーサービスとして大切にしたいことはどんなことですか？

曾川 これから日本はまだ誰も経験したことのない超高齢社会に向かっていきます。そういったなかでご利用さんはもちろん、そのご家族がどのようなことを求めているのかしっかりと汲み取っていかなければいけません。そのためには利用者の方々と同じ目線でいることはとても大切だと思います。

上岡 利用者の意思に基づいたサービスを提供していくということですね。

曾川 本当に治療が必要な方々のために、国の制度である国民健康保険制度が不便なく使われてほしいというのが私達の原点です。利用者が自ら選択をしてマッサージ治療を受けることが大切なんです。

上岡 とはいっても、高齢になり体が不自由になると声を上げたり自分の意思を示したりするのが難しいこともあるでしょう。そういった方々に寄り添い、目線を合わせ、意思を代弁していくことが、多くの方のQOLの向上への貢献に繋がるのだと確信しています。

インタビュー後記

ご利用者様や介護に携わる方々にとって、この広報誌が新しい情報や日々を過ごすうえでのちょっとしたヒントを得られるものになれば嬉しいです。また、この広報誌を中心に皆さまとの新しい“繋がり”が作れればと思っています！



アメニティーサービス設立より21年

神奈川県藤沢市から始まり現在、多くの方にご利用いただいております。

2,641名 (2017年10月の患者数)

現在の営業所数

22
営業所
事務所
1カ所含む

神奈川県

- 川崎営業所
- 横浜第一営業所
- 横須賀営業所
- 千葉営業所
- 松本営業所
- 川崎第二営業所
- 横浜第二営業所
- 木暮営業所
- 市川営業所
- 鎌倉営業所
- 横浜南営業所
- 小田原営業所
- 安曇野営業所
- 藤沢東営業所
- 横浜北営業所
- 相模原営業所
- 諏訪営業所
- 藤沢西営業所
- 大和営業所
- 辻堂事務所
- 町田営業所

長野県

- 松本営業所
- 安曇野営業所
- 諏訪営業所

東京都

- さいたま営業所

埼玉県

お試しマッサージを行っておりますので、お気軽にお申し付けください。

次号の
特集は

近日稼働予定 施術情報確認システムを開発中！

パソコン・スマホ・タブレットなどから、さまざまな情報を確認できるようになります。

例えばこんな時に活用！

- ▶ 離れてお住まいになっているご家族の施術履歴や経過の確認
- ▶ 事前に施術予定を確認し、時間に合わせての同席ができる

・利用をご希望される患者様ご本人、ご家族、関係者様にはID、パスワードを郵送にて発行する予定です。申込方法等については近日中に発表致します。



ご利用者さまの“声”届いています！

「在宅訪問マッサージ」をご利用いただいた方やご家族の皆さまからの生の声をご紹介します。

「在宅訪問マッサージって？」「どんなスタッフが来るの？」

そんな疑問を持つ皆さん、先輩利用者さんの声を聞いてみませんか。



ご利用者様 藤沢市在住 女性(84歳)

左大腿骨骨折(頸部)、認知症

入院により廃用症候群、筋萎縮となり歩行困難

廃用症候群：過度な安静状態を継続することにより、体能力の低下や精神状態に悪影響をもたらす症状

【担当】

● 相談員
佐藤 愛



● 施術者
水島 慎一
石井 皓大



訪問マッサージを受けようと思ったのはどうしてですか？

母が大腿骨骨折で入院し、一ヵ月後リハビリ転院を勧められました。これ以上の入院は認知症が進むと思い、家でリハビリすることにしました。その際、ケアマネさんがアメニティーさんを手配して下さいました。

たくさんあるマッサージ会社から何故、アメニティーサービスを選んで下さったのですか？

主人が介護関係の仕事をしており、前からアメニティーさんのことを探していました。それで、ケアマネさんが連絡をとってくださいました。

最初の窓口である相談員の印象や対応について教えて下さい

とても元気でバイタリティがあり、周囲まで明るくしてくださる方だなと思いました。母の退院にあわせて、迅速に対応してくださいました。

施術者についての印象、施術について、感じた事を教えて下さい

週2日、違う男性が担当してくださいました。お二人ともとても優しく、丁寧で、安心して母をお任せすることができました。

施術期間に感じたお母様の変化等があったら教えて下さい

退院直後から二ヵ月足らずでしたが、どんどん回復して室内では杖無しで歩けるまでになりました。温かな手で施術していただくと、こわばりがとれていくようでした。

施術を終了する事をお考えになった理由を教えて下さい

最初は、杖無しで歩ける日が来るのかしらと、不安そうでした。が、回復するにつれて、自信がでてきたようで、もうマッサージはなくても大丈夫と言いました。

施術前と施術後のお母様の身体等の変化があったら、教えて下さい

退院後しばらくは、骨折前まで通っていたリハビリディサービスをお休みしていましたが、今は元気に復帰しています。先日は外出先で、階段の上り下りもしっかりとできました。

最後に、アメニティーサービスに対し、何かありましたら、お願い致します。

退院直後の一一番大変な時期に助けていただき、感謝しています。本当にお世話になりました。



杉山検校の墓

第一回目の今回は、藤沢市をご紹介。藤沢市の観光スポットといえば江の島。その江の島に、アメニティーサービスの業務との所縁がある杉山検校のお墓があることをご存知でしょうか？

杉山検校は、慶長15年(1610年)伊勢国安濃津(現在の三重県津市)に生まれました。幼い頃に伝染病で失明したため家は義弟にゆずり、鍼術の師であった山瀬琢一に弟子入り。しかし生まれつきののろさや物忘れの多さ、上達の悪さから破門されてしまいます。その後実家に帰るため江の島を歩いていたときに石につまずいて転倒。その衝撃で体に竹の筒と松葉が刺さってしまったのだとか。そこから管鍼(かんしん)法が生まれたと言われています。つまずいたとされている石は江島神社の向かう途中に今も存在。「福石」と名付けられ名所になっています。

その後入江流を極め、江戸で開業し大成功。将軍徳川綱吉の鍼治振興令を受け「杉山流鍼治導引稽古所」を開設、多くの優秀な鍼師を育てました。元禄7年に没、翌年の命日に江の島にも墓が造立されました。





いつでも！どこでも！お手軽に！簡単エクササイズとマッサージ

ちょっとした体の不調の改善や予防に役立つ簡単エクササイズとマッサージをシリーズでお届けします。誰でも簡単にできるものばかり。毎号、チェックをお忘れなく！

片足を水平に上げる運動

【効果】

太ももの筋肉が強くなり、立ち上がりの時のふらつき予防と爪先も上げやすくなることで、歩行時のつまずき、転倒予防になります。

1. 安定した椅子に腰かけて、片足を前に伸ばします。
2. 爪先を手前に引き付けます。
3. その状態で5秒ほど止めます。
4. これを交互左右行います。



肩コリのツボ

合谷(ごうこく)

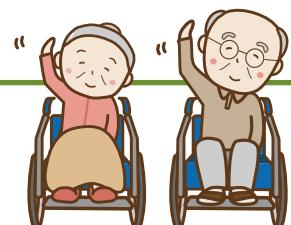
肩が凝る、肩が張ってきた時に、この合谷を刺激すると肩がス～っと楽になります。

左手の合谷を押す場合は右手の親指を左手の甲側から、右手の人差し指を左手の手のひら側(合谷の裏側)から支えるように押します。押しながら3秒数えて離します。これを3回繰り返します。

笑顔あふれるデイサービスが誕生！

機能訓練をメインとした少人数制のデイサービスです。

CGTプログラム(包括的高齢者運動トレーニング)を中心にご利用者さまの身体的機能向上を目指し、効果的な機能訓練をご提供。楽しく体を動かしながら心と体の健康維持・改善を行います。いつまでもいきいきと自分らしく生きていく。そんな思いを実現しませんか？



1 個別の訓練メニューが充実

個々の悩みに合わせた訓練が用意されています！

3つの ポイント

2 安心の体制

お迎えからおかれりの際まで、安心してご利用頂けます！

3 家庭的な空間

アットホームで心穏やかな時間を過ごすことができます！



リハビリデイサービス 松籟(しょうらい)

●定員：各10名

●利用時間：3時間 午前の部 9:00～12:00／午後の部 14:00～17:00

〒251-0045 神奈川県藤沢市辻堂東海岸3-8-11 TEL 0466-20-5225 FAX 0466-20-5250



藤沢駅南口徒歩5分 訪問診療を行っております。



藤沢在宅クリニック

☎ 0466-50-2399



藤沢市南藤沢17-16 秋山ビルⅡ

<http://fujizai.jp>

発行：株式会社アメニティーサービス 〒251-0023 神奈川県藤沢市鵠沼花沢町3番16号AS本社ビル

お問い合わせ ☎ 0120-997-070

アメニティーサービス

検索

営業所

- 神奈川県全域
- 千葉県／千葉営業所・市川営業所
- 東京都／町田営業所
- 長野県／松本営業所・安曇野営業所・諏訪営業所
- 埼玉県／さいたま営業所

AS
Amenity Service